



今月からフラキッズ通信を少々改装し、プライムキッズステーションの学習指導方針や保護者様向けのお役立ち情報など、メッセージ色を強めて発信していきたいと考えています。従来のフラキッズでのイベント写真はホームページよりご覧いただきますようお願いいたします。よろしくお祈りいたします。

代表 齋藤 和宏



～中学受験とは？～

プライムキッズは学習塾機能付きの学童保育です。フラキッズに通われている会員様は、お子様の学習面での向上や習熟度には強いご関心をお持ちのことと思います。ここ2年近いコロナ禍の影響により、中学受験を早い段階で意識される方が増えてらっしゃるような気がします。中学受験についてご相談を受ける機会も増えてきましたので、今回はそのことについて少しお話をさせていただきます。

プライムキッズで導入しているガウディア（算数・国語）は、塾を長年経営してきた人間として、どこの塾よりも子供のやる気と成績の向上を促すことが出来るカリキュラムを備えていると自負しています。中学受験を志すにしても、受験対策塾では最初は基礎固め、基本の定着からスタートします。これらを低学年からしっかり固めるには最適なカリキュラムですし、公立中学へ進学するのであればこれ以上ない内容になっています。しかし、本格的に中学受験を目指す方向にシフトするのであれば、やはり高学年からは日能研やサピックスといった受験塾に通わないと、その対策はなかなか難しいというのも事実かと思えます。

フラキッズのスタッフは全員が子育ての経験をしている、皆様のちょっと先輩です。中学受験を経験しているスタッフもたくさんいます。その中で、今回はあざみ野南室の川手先生の中学受験体験記をコラム形式でお伝えしたいと思います。川手先生には2人のお子さんがいて、ご長男は東京大学、ご長女は慶應義塾大学に進学されています。皆様と家庭環境など違う面も多々あるかとは思いますが、ご参考にしていただければ幸いです。

我が家の中学受験体験記 あざみ野南室 川手 園子

【長男、長女の中学受験】

もともと息子の中学受験は考えていませんでした。ところがある日、息子が電車の車内広告「某塾の算数問題」で、塾に通っている友達が解けて自分が解けなかったのがよほど悔しかったらしく、「塾に行こうかな」と言い出しました。家族会議で中学受験をする強い意志と体力があるかを長男ととことん話し合い、小5からサピックスに中途入塾することになりました。

中途入塾なのでいきなり週3回の塾通いに慣れるのは大変でしたが、夕食はお弁当持参ではなく帰宅後に家でという方針だったので、塾に行く前に腹持ちする軽食（焼きそば、焼きおにぎり、ピザ等）を食べさせ、塾には車で送迎。小5の2月以降は平日2日、土日の週4回となりました。ここでようやく志望校別のクラス分けがあり目標が見えてきます。授業は17時から21時ですが、小6になると授業が延長され22時頃に終わることもあり、夕食とお風呂を終えると深夜を過ぎていました。

3、4年生から通っていた息子の友達の中には体力的、精神的に息切れしてくる子がいて、後から入った子たちが上のクラスに上がっていくのに対し、息切れした友達がどんどんクラスが下がり焦って精神的に追いつめられてしまう子が出てきました。家族のサポートがあつての中学受験ですが、親が介入しすぎてしまう事は避けなくてはなりません。子どもは親の期待を裏切つてはいけないプレッシャーを少なからず感じています。成績の上がり下がりには一喜一憂せず、そっと見守ってあげてください。また、塾送迎時に留守番を強いられる事になるので家族（特に弟妹）の理解も必要です。親としてのサポートは塾の送迎、健康管理とご飯作りです。息子は夕食を一日の終わりで最も楽しみにしていたので、豪華かつ消化の良いものを用意しました。中学受験後、

息子からは「お母さんのおいしいご飯が励みだったよ、ありがとう！」と嬉しい言葉がありました。

「兄が中学受験したから」という安易な理由で、娘はゆとりをもって小3からサピックスに入会しました。小4で週2回になった頃から休みがちになりました。案の定息切れです。数か月間行ったり行かなかったりが続き、クラスもかなり下位に落ち目標を見失っているようでした。塾の退会も視野に娘と話し合いました。その結果少し気が楽になったのか、本人が継続を希望したので、娘の様子を見ながら本人のペースで通塾させることにしました。結局、娘が本格的に通塾を始めたのは小5になってからでした。

【受験を振り返って】

まず、通塾の目的の意思確認をはっきりとさせることがとても大事だと思います。「友達が行くから」「兄が行っているから」「親が勧めたから」は後々不安定になるケースがあります。あくまでお子様自身が目標を持ち、中学受験をしたいという意志がはっきりしていることが最も重要な気がします。塾に早くから入れて安心し、ゆとりをもって中学受験に臨みたいと考えてしまいますが、小学生が受験生活を3年も4年も継続するのはとても大変なことです。入塾に適した時期は子供によって違いますので、必ずしも早ければいいというものではないと感じました。そして、もしお子様が途中で挫折してしまったり、塾通いをやめるという選択肢も残しておいてあげてください。その方が、親も子供も根を詰めずに受験に臨むことが出来るような気がします。

最後に…お忙しいとは思いますが、科学館や動物園や旅行など、子供たちの興味や好奇心を刺激するような場所に、是非たくさん連れて行ってあげてください。子供のエネルギーの源泉は、興味や好奇心に他なりません。

神奈川県では昨今公立高校の躍進が目を見張り、県立横浜翠嵐高校が東大合格者数50名を超え、私立の浅野、栄光を抑え神奈川2位に躍り出ました(1位聖光学院)。また、私立大学受験者はかつてと異なり、AO入試や推薦入試で入学をする学生が約半数を占める時代になっています。これらのことを考慮すると、必ずしも難関私立中学へ進学することだけが、受験のゴールとも言える「難関・有名大学合格」を手中に収めるためのパスポートとは言えなくなっているのかもしれない。とは言え、横浜の青葉区、都筑区は全国でも中学受験率の高いエリアです。もし中学受験を希望されるのであれば、是非ガウディアでしっかり基礎固めを行い、満を持して受験に臨んでいただければと思います。小学校低学年での基礎固めは、必ずその後の伸び代に繋がっていきます。

～自立するということ～

長年塾で子どもたちを指導してきて確信を持って言えることがあります。

保護者は子どもの学力を伸ばすために、手厚い指導を求めます。塾に行かないよりは行った方がいい、行くのであれば集団指導より個別指導がいい。しかし、個別指導で学力が上がったという話を私は聞いたことがありません。ではなぜそんな塾に子供を通わせるのかというと、それは親の安心のためです。自分に代わって手とり足とり教えてくれる、代わりの人がいることで親が安心を得ることが出来るからに他なりません。

ブライムキッズでの学習指導方針の要は「自立学習」。自立学習とはすなわち自分の力で学習すること、自分の力で問題を解くことです。「それって自習と違うの?」「それってつまり先生は教えてくれないってこと?」などと思われがちですがそうではありません。個別指導塾では誰かに教えてもらわないとできない、分からないという受け身の人間が育ってしまいます。特に低学年での個別指導は致命的です。低学年では、自分の力で解けないと気持ち悪いと感じるような、能動的な人間を育てていく事が肝要です。そしてひいてはそのことは学習に限らず生活面や行動面など、すべてのことにおいて共通して言える事なのです。

ブライムキッズではもちろん子供たちにはしっかり勉強を教えています。しかし教え続けることはせず、少しずつ手を放していきます。時には甘え続けてくる子どもの手を、心を鬼にして振りほどくこともします。ともするとお子さんはお家に帰って「全然教えてもらえない…」と不満を言っているかもしれませんが、そういう理由です。

学力の向上は、知識の習得以上に「自立心の向上」に比例しています。

～プライムキッズからのお願い(重要)～

以下の点、再度ご確認とご協力をお願いいたします。

- ①ご利用予定表は必ず期限までに①を、下校時刻が分かったら②をご提出ください。
- ②ご利用回数の変更、退会、休会は毎月10日までに申請をしてください。10日を過ぎると料金が発生します。
- ③急病によるお休み以外、利用内容の変更(お休み、時間変更、ミール等)は前日の15時までにご連絡ください。
- ④保護者様のお迎え時刻の変更は、必ず事前に連絡をお願いします。なお、ゼミタイム時間(16時～17時半)のお迎えは極力ご遠慮ください。

<ご利用予定表のご提出が必要な理由>

- ・皆様の利用予定①を集計してスタッフのシフト作成、おやつ、ミールの発注を行っています。
- ・皆様の利用予定②を集計して送迎計画の作成、運転手さんへの勤務依頼を行っています。またそれを各小学校のキッズクラブにFAXしてお迎えの連携を取っています。

～こんな時にトラブルになっています☹～

事例1. A小学校キッズクラブにプラキッズからのお迎え人数のFAXをしたが、キッズクラブで保護者から受けている人数と合わずにキッズクラブの先生が確認のため右往左往。

事例2. B小学校にお迎えに行ったがC君がすでに帰宅しており、小学校で担任の先生とキッズクラブの先生が確認のため右往左往。前後して保護者様よりプラキッズお休みのLINEに入った。

※予定の変更は前日までとさせていただきますが、緊急の変更の場合は必ず電話で施設に直接連絡をください。メールやLINEは見落とす場合があります。お迎えのトラブルは、その後のお迎えの子どもたち全員にも迷惑がかかりますのでご協力をお願いいたします。

HAPPY BIRTHDAY

【中川】



りんちゃん

【あざみ野南】



まなちゃん あきなり君

11月



～12月の予定～

- 12月 5日(日) 中川プレ会員体験入会
- 12月12日(日) あざみ野南プレ会員体験入会
- 12月24日(日) 中川&あざみ野南クリスマス会
- 12月29日(水) 年末年始休業(～1月3日まで)

プライムキッズステーション
ホームページ
<http://www.primekids.jp>

